令和８年度

緑の少年団活動報告



喜多方市立第一小学校

参加者

緑の少年団委員会児童　…　２０名
第６学年児童　…　７８名

役割分担

緑の少年団委員会児童

→　活動時間：委員会活動の時間
　　活動場所：校舎前庭西側花壇

第６学年児童

→　活動時間：総合的な学習の時間
　　活動場所：校舎前庭東側花壇



４月２１日　校舎前庭東側花壇

　　昨年１２月に植えたチューリップの花が咲きました。登下校時に児童の目に留まり、この長い花壇が本校の特徴です。一年生教室の前に咲いています。



５月１９日　花壇整備

　本年度の花を植える準備として、チューリップの花苗や球根を抜く作業を行いました。



６月２日　結団式

　緑の少年団の結団式を行いました。団員２０名が、本校の緑化活動の中心となることへ意欲をもちました。



６月２日　花苗植え、種植え

　マルチシートを敷いた花壇に、４種類の花苗を植えました。西洋朝顔の種も植えました。



６月３日　プランターへの花苗植え

　民生児童委員の方々に教えていただきながら、２８個のプランターに４種類の花苗を植えました。



7月１日　植えてから4週間後

植物の生長を促すために、摘心を行いました。そして、緑のカーテンにするためのロープも張りました。



７月１０日　校舎前庭西側花壇

　緑の少年団担当分の約４０ｍの長さがある花壇の様子です。花の株が少しずつ大きくなり朝顔の葉も伸びてきました。



７月１０日　正面玄関前

　28個のプランターは、正面玄関に設置しました。プランターと花壇の水やりを緑の少年団で分担し、行ってきました。



８月１０日　校舎前庭東側花壇

　東側約４０ｍの花壇は、６年生が総合的な学習の時間における花育活動により整備しました。ラベンダーを育てました。



８月１０日　校舎前庭西側花壇

　西側花壇の様子です。ジニア、メランポジウム、マリーゴルド、サルビア、西洋朝顔で埋め尽くされました。



８月１０日　校舎前庭東側花壇

　4年生の理科の学習で、ヘチマを育てました。伸びる様子を確認することができ、学習に活かすことができました。

活動成果

- 　登下校の際に、花壇が児童の目に留まり、植物の成長に興味を示す子どもたちも多くいました。
- 　前庭に花壇があるため、保護者や来校者にも花壇の様子を目に留めて頂く機会が多くありました。
- 　緑の少年団の児童や６年生が花壇の水やりや草むしりを行うことで、責任感や植物を大切にする心を育むことができました。
- 　花壇の土壌改良、造成、マルチシートの設置などにより順調に力強く花が育成しました。

活動を通しての感想

・長さ80ｍの花壇を、緑の少年団と６年生で分担し管理してきました。特に緑の少年団では、毎朝、水やりや草取りを分担して行い、植物を大切にする意識を高めることができました。
・朝顔やヘチマの緑のカーテンを作成することで、教室が近くにある１、２年生の児童はとても喜んでいる様子でした。暑い夏を涼しく過ごすための工夫としても学習に役立ちました。
・花壇の面積が広いため、花の苗植えや草むしり、花壇整備等、職員作業としても数回実施をしました。花壇とプランターに合わせて500株もの苗を植えたので、管理は大変でしたが、学校のシンボルとして多くの方に見て頂きました。今後は、植える個数や種類、場所を精選するなど、より持続可能な緑化栽培ができるよう工夫をしていきたいです。
・プランターの苗植えで地域の方との交流もあったのが良かったです。